

先端数理科学研究科

博士前期課程

(授業科目・担当者及び履修について)

先端数理科学研究科（博士前期課程）

1 修了要件

- (1) 本研究科の博士前期課程においては、原則として、2年以上在学して30単位以上を修得しなければならない。
- (2) 所属専攻の主要科目すべて及び特修科目8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 指導教員が研究指導上必要と認めた場合には、他の専攻の科目、別に規定する研究科間共通科目、他の研究科の科目（専門職学位課程を含む。）及び単位互換協定による他の大学院の授業科目を履修することができる。この場合において、修得した単位は、現象数理学専攻及び先端メディアサイエンス専攻にあつては8単位、ネットワークデザイン専攻にあつては10単位を限度として、上記（1）の単位数に含めることができる。
※上記の限度を超えて履修することはできない（ただし、本研究科委員会が特に認めた授業科目に関しては、修了要件外科目として履修することができる。）。
- (4) 学位論文作成のため、指導教員による必要な研究指導を受けなければならない。
※現象数理学専攻においては、指導教員から、履修・研究計画に基づき、1年次において、副指導教員の現象数理学研究Ⅰ及びⅡの履修登録を指示する場合がある。この場合、修得した単位数は修了に必要な単位数に参入しない。

2 履修にあたっての注意事項

- (1) 第1年次の始めに、指導教員の指導の下に履修・研究計画を立て、履修計画書を定められた日までに提出しなければならない。
- (2) 履修登録は、毎年度初めに履修計画に基づき、WEBにより、指定された期間に登録を済ませること。なお、WEB履修登録に関するマニュアルは別途配布する。
- (3) 単位互換協定のある他大学院の授業科目を履修しようとする場合には、指導教員の許可を得たうえで事務室に申し出て、必要な手続きをとること。